

世界中の子どもに教育をキャンペーン2011 世界一大きな授業～女の子と女性の教育～



世界一大きな授業

2011年4月18日～24日

世界一大きな授業とは？

- ・毎年4月に行われる
「世界中の子どもに教育を」キャンペーン
- ・180カ国のNGOや教職員組合が運営する
ネットワーク「教育のためのグローバル・キャン
ペーン」が2002年より実施
- ・世界中で120カ国、1,200万人以上(2010年)
が同じ期間に同じテーマで授業を受け、すべて
の子どもが教育を受けられることを願うもの

だれがやっているの？

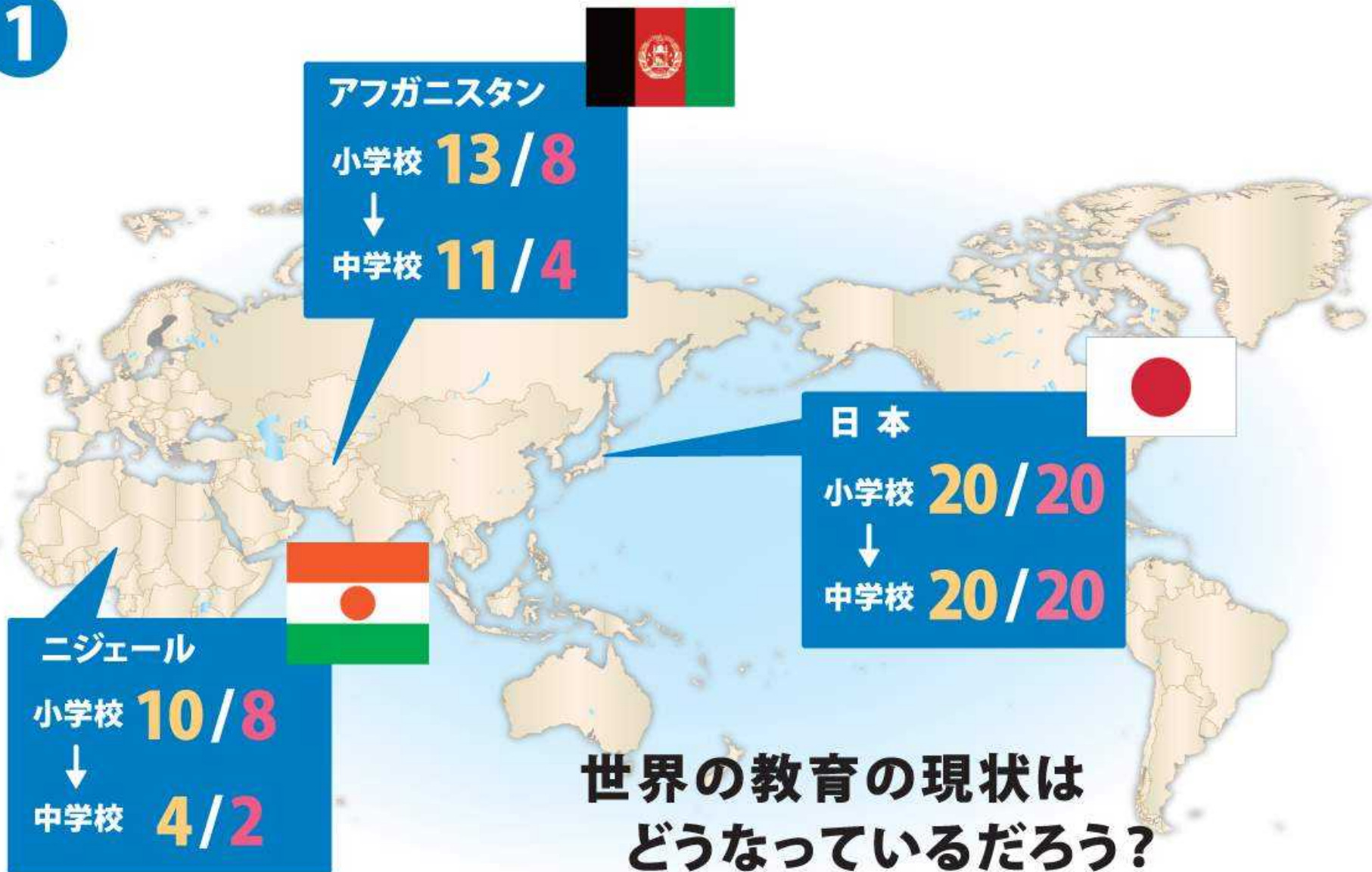
日本では、途上国で教育協力を行うNGOが実施しています。

NGO

政府

NGO=Non Governmental Organization
非政府組織(ひせいふそしき)

1



世界の教育の現状は
どうなっているだろう？

2

この子たちは
何をしているのだろうか？



(C) Plan

3

この子は何をしているのだろうか？

(C) Ayesha Vallani/Save the Children



4

この子は何をしているのだろうか？



女の子が教育を受けられない原因

「女の子に教育は
必要ない」

早すぎる
結婚

児童労働
家事労働

女の子にやさしい
教育環境の
未整備

なぜ教育が大切なのです？

自信を持って
生きられる

命を守る

教育

貧困を減らす

子どもの権利

特に女の子が教育受けると？



女性たちが中等教育を受けることができれば、サハラ以南アフリカの5歳未満の乳幼児180万人の命が救われる

中等教育を受けた女性がHIVの母子感染を予防する方法について知っている割合は、中等教育を受けていない女性よりずっと高い



女の子が小学校を修了すると、地域の栄養不良率が43%低下する

女の子の就学率が高いほど、国のGDP(国民総生産)もあがる
女の子が中等教育を受けられない経済的損失、年間10兆円

女の子への教育効果は個人から家庭、そして地域や国へ広がる

女の子への教育効果は次世代へつながる

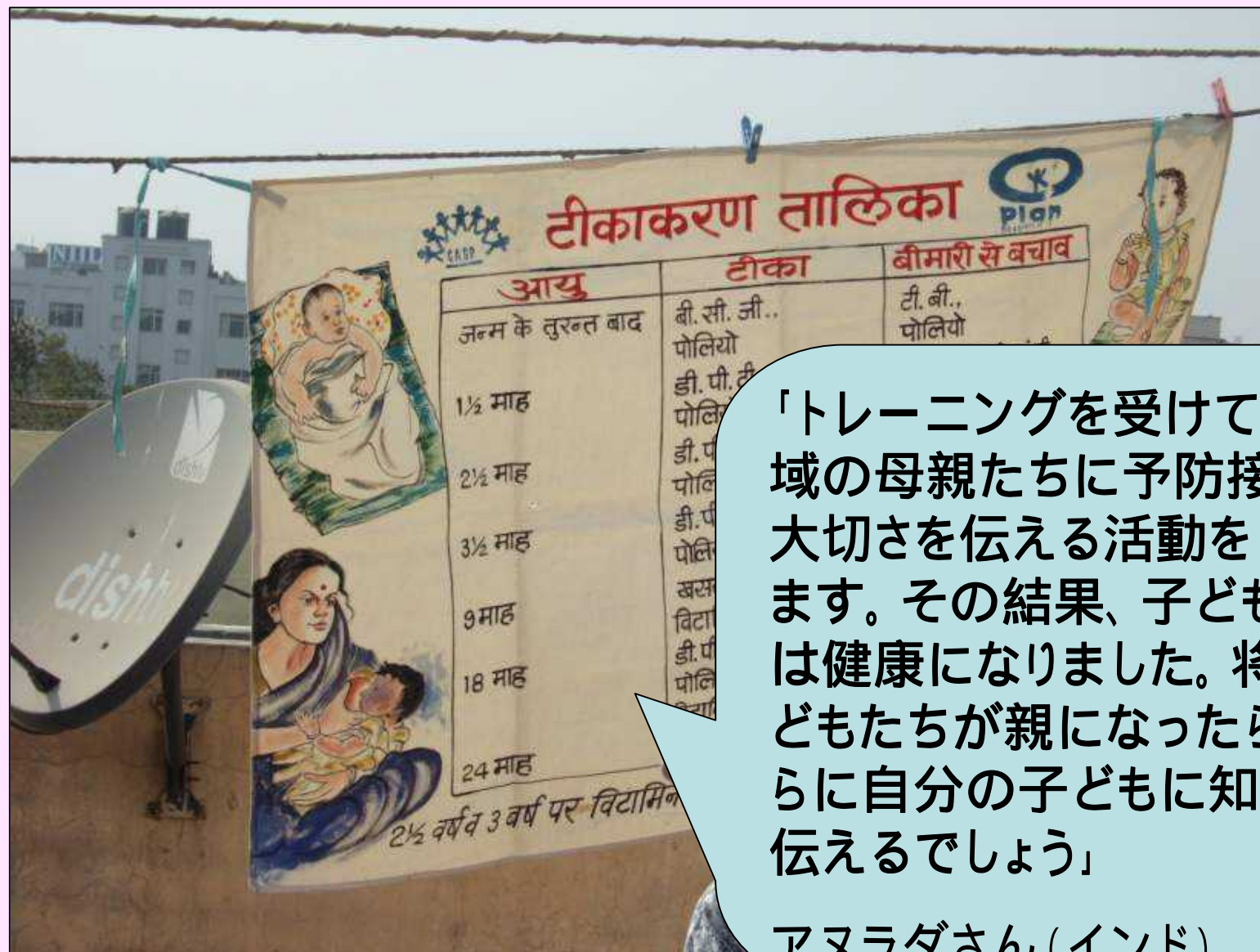
子どもや親からの声

「もっとたくさんの女の子たちが学校に通えるようにしたいです。将来、指導力をもった学校の先生になって、村の子どもたちの役にたちたいと思っています」

ザйнаップさん
(アフガニスタン)



子どもや親からの声



「トレーニングを受けて、地域の母親たちに予防接種の大切さを伝える活動をしています。その結果、子どもたちは健康になりました。将来子どもたちが親になったら、さらに自分の子どもに知識を伝えるでしょう」

アヌラダさん(インド)

子どもや親からの声



「私の先輩は学校を中退しても、勉強を続けて、働きながらN G Oの職業訓練を受けて保健師として働いています。私も将来、先輩のような活躍する女性になりたいな」

ヘムラタさん(インド)

子どもや親からの声

「教育を受けることで娘は力をつけ、今では学校に行っていない時間にお店の経営をし、成功をおさめています。収入とともに自信を得ている娘を誇りに思っています」

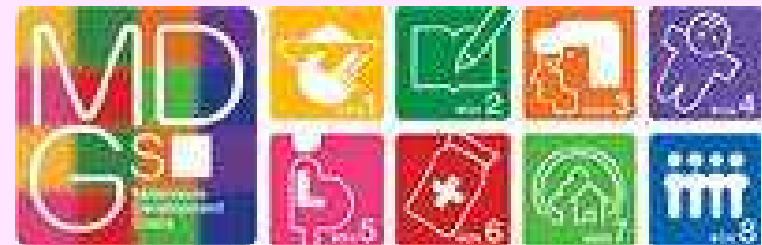
ギータさんの父親
ガンガさん(ネパール)



国際社会の約束

ミレニアム開発目標 (MDGs: Millennium Development Goals) 8つの目標

- 目標1 とてつもない貧困と飢えをなくそう
- 目標2 みんなが学校に通えるようにしよう
- 目標3 ジェンダーの平等を進めて女性の地位を向上させよう
- 目標4 子どもの死亡率を下げよう
- 目標5 女性が健康な状態で妊娠し、子どもを産めるようにしよう
- 目標6 HIV/エイズ、マラリア、その他の病気が広がるのを防ごう
- 目標7 環境の持続可能性を確保しよう
- 目標8 世界の一員として、先進国「も」責任を果たそう



NGOの取り組み



NGOの取り組み



NGOの取り組み



NGOの取り組み



7

みんなが動けば世界が変わる!



(C)

僕たち、私たちにできることは何だろうか？

知る・考える



僕たち、私たちにできることは何だろう？



伝える

僕たち、私たちにできることは何だろう？

行動する



ぼくたち、わたしたちにできることは何だろう？

1. 教育の大切さや途上国の暮らしについて調べてみる
2. 世界中の子どもが学校に通えるように日本の政治家に働きかける
3. 文化祭や学園祭を通じて、多くの人に教育の大切さを発表する
4. 海外に行って、現地の様子を見てくる
5. 世界の教育の現状について身近な人に伝え、話し合う
6. 国際交流の場に参加し、外国人と友達になる
7. 書きそんじハガキやペットボトルのキャップを集め、NGOに寄付する
8. 教育支援を行っているNGOの職員から話を聞く

その他にも、自分で思いついたことを実行してみよう！

できることから、一步をふみ出そう！

